

## (1) 第6学年 総合的な学習の時間「世羅のみりよく発信プロジェクト」

### 本時の目標

- グループで協力して調べたことをまとめ、他のグループと交流することで、どのように改善すればよりよいものになるか考えることができる。

### 情報活用能力の育成

- グループごとに世羅町の魅力を伝える観光コースを紹介するパンフレットを作り、他グループと「魅力が伝わるか」という視点で交流をする。交流したことをもとに、観光客により魅力を伝えるためにはどのように改善すればよいかを考え Gsuite の共同編集機能を用いて改善することができる。

#### 1 まとめる時の視点の確認

事前に Gsuite のフォームを活用し、どんなことに気をつけてまとめているかを考えておき、結果を共有する

- みりよくが伝わるか  
(来たいと思ってもらえるか)
- 文字の大きさや色
- 写真だけ、文字だけになっていないか
- ターゲットにしている年代にあった内容か

#### 3 付箋のアドバイスをもとに、どのように改善していくか考え、共同編集をする



①付箋を見てどのように改善するかグループで話し合う。

②話し合いをもとに役割分担し、編集作業(改善)をする。

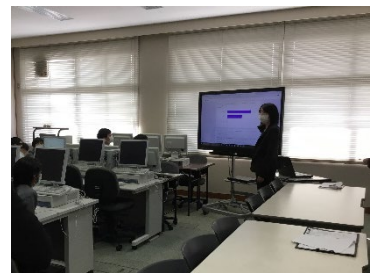


#### 2 他グループのパンフレットに「よいところ」と「課題」を付箋に書き込み交流する。

- よいところ  
呼びかけの言葉があるのがよい。  
どんなところがおすすめかを説明していいと思った。
- 課題  
施設のことは分かるけど、みりよくが伝わらない。  
文字の大きさをそろえたらいい。

#### 4 学習の振り返り

フォームを用いて、振り返りを行い、学習状況を確認する。



### 【本時のGOAL】

- どのように改善していけば、より課題に近づくのか改善策を考えることができる。

### 振り返り

・予め、分かりやすくまとめる際に気をつけている視点を Google フォームを使って集計しておくことで、本時の改善の視点につなげることができた。

共同編集をすることで、一人一人が役割をもち、課題意識をもって学習に参加することができた。振り返りでは94.7%の児童が「他グループのよい所がいえた」、57.9%が「他グループの課題がいえた」と回答した。また、どのように改善していくか全員が具体的に記述することができた。

他のグループのよい所・課題・改善点をアドバイスすることができましたが(当てはまるものすべてを選びましょう)  
14 件の回答

